



～ギターの面白さ・楽器の面白さ、そして想いを
多くの人に伝えたい!～ by 江口洋介



12月24日(日)より7時放送

この度、日本BS放送株式会社(本社：東京都千代田区、代表取締役社長 近藤 和行、以下「BS11」)は、特別番組『御茶ノ水 GUITAR SPIRITS! 2023』を12月24日(日)より7時より放送いたします。

昨年12月に第1弾を放送し、多方面から好評をいただいた『御茶ノ水 GUITAR SPIRITS!』。視聴者から寄せられた「また放送してほしい」という多くのご要望に応え、第2弾の放送が決定。迫力あるスタジオライブから、ダブルMCとゲスト陣との熱い想いが詰まったギタートーク、さらにギターカルチャーの最新スポットでのロケなど、盛りだくさんでお送りいたします。

<放送情報>

- 放送日時：12月24日(日)より7時～8時55分
- MC：江口洋介、和田唱(TRICERATOPS)
- ゲスト：Anly、INORAN、オカモトコウキ(OKAMOTO'S) ※五十音順
- 番組ホームページ：<https://www.bs11.jp/entertainment/guitar-spirits23/>



<見どころ>

番組MCは、昨年に引き続き俳優・江口洋介さんに、前回ゲスト出演し、公私ともに仲の良いTRICERATOPSの和田唱さんを加えた、ダブルMCでお送りします。ゲストにはAnlyさん、LUNA SEAのINORANさん、OKAMOTO'Sのオカモトコウキさん(※五十音順)。プレースタイルの異なる3名のギタリストをお迎えし、アコースティックからエレキまで、迫力の豪華スタジオライブと、ギター愛あふれるトークを展開します。

さらに、今年6月に原宿にオープンした、フェンダー世界初の旗艦店「FENDER FLAGSHIP TOKYO」を訪問。たくさんのギターに囲まれ、テンションが上がった江口さんが、ギターを熱く語ります。

また、番組最後には、江口さん・和田さんが共同で作詞作曲した『風の街』を披露。テクニク満載の2人のセッションは必見です。

現役のギター弾きの方はもちろん、ギターを一度諦めてしまった方、ギターに憧れてたけど、弾いたことがない方も、この番組を通してもう一度ギターを弾いてみませんか？



★江口さん・和田さん収録後インタビュー★

◎収録を終えての感想をお聞かせ下さい。



江口さん：昨年、最初に話をもらったときには、「どんな番組になるんだろうな」って思いましたが、この番組をきっかけに和田君との出会いがあって、「ギターが好きだ！」という熱い想いをちゃんと番組にしたら面白いんじゃないかなと思って、手探りでスタートしたのが第1弾でした。

今回の第2弾は、最初に和田君に声かけて、進行も手伝ってもらったおかげで、スケールを大きく、バージョンアップできました。ゲストのみなさんもいろんなタイプの方がいて、すごく面白かったです。「クリスマスイブにギターを抱えながら番組を見てもらいたい！」「ギターの面白さ・楽器の面白さ、そして番組としての想いを多くの人に伝えたい！」と強く思いながら収録に臨みました。

和田さん：江口さんのさすがのコメントで、もう何も付け足すことがないんですが…（笑）やっぱりギターを好きな人って本気で好きじゃないですか。僕なんか、いまだにギターを眺めているだけでテンションが上がるんですよ。中学生くらいの時にギターと出会って、今年48歳ですけど、改めてギターと出会えてよかったなと思いますね。

番組中でも触れましたけど、ギターと出会ってなかったら俺は何者になっていたんだろう？って未だに思いますね。それぐらいギターにはリスペクトしています。同じような思いの人たちは多分いっぱいいるんじゃないですかね。普段の生活や仕事で忙しくてストレスを抱えている人たちにとって、「あそこにギターがある！」「あのギターを買うために頑張ろう！」「帰ってからギター弾くために頑張ろう！」とか、ある意味、息抜きになっていると思うんですよ、ギターという存在が。

だから今回『御茶ノ水 GUITAR SPIRITS!』に関わることができて、しかも江口さんとまたご一緒することができて、とても楽しかったですし、嬉しかったです！

◎視聴者のみなさんへ番組の見どころをお願いします。

江口さん：今回もアコースティックからエレキまで、いろんなギターが登場するので、とても見ごたえがあると思います。スタジオライブ、トークの他にも、ロケで伺った「FENDER FLAGSHIP TOKYO」は、今までの楽器屋とはちょっと違って、ファッションと融合していて、ロックとポップスとかソウルとかどンドンボーダレスになっていますよね。お店の雰囲気がすごく明るくて、元気が出ますし、いろいろ新しいものが見られてとても面白かったです。

是非、音楽の楽しさを『御茶ノ水 GUITAR SPIRITS!』を通して味わってほしいです！



和田さん：江口さんがおっしゃったとおり、アコギからギターソロから、いろいろなギターが登場しますし、大きな見どころの一つは江口さんが、まず一発目でギターソロ弾きまくります！「あ、江口さんってこういうのもやるんだ」という意外性が非常に面白かったです。

あとは（スタジオゲストの）Anlyが紹介してくれた“ルーパー”みたいな、新しい音楽機材のコーナーも、すごくコントラストになっていて、いろんな見どころがいっぱいです。

『御茶ノ水 GUITAR SPIRITS!』、是非お楽しみください！



<MC>

**江口洋介**

1968年生まれ。東京都出身。1986年俳優デビュー。テレビドラマ「ひとつ屋根の下」「救命病棟24時」など多くの人気作に出演。近年では、映画「ネメシス 黄金螺旋の謎」「沈黙の艦隊」「キリエのうた」に出演。待機作として映画「ゴールド・ボーイ」、Netflix シリーズ「忍びの家 House of Ninjas」(2024年) が控えている。

1988年シングル「ガラスのバレイ」で歌手デビュー。「恋をした夜は」「愛は愛で」などがヒット。CDデビューから35周年を迎えた2023年は、勢力的にライブや音楽活動に取り組み、先日25年振りの新曲「Blueな夜」を発表、現在配信中。

**和田唱 (TRICERATOPS)**

1975年生まれ。1997年メジャーデビューしたロックバンド、TRICERATOPS(トライセラトップス)のボーカル、ギター。作詞作曲も担当。ポジティブなリリックとリフを基調とした楽曲、良質なメロディセンスとライブで培った圧倒的な演奏力が、幅広い層から大きな評価を集めている。作品提供も多数。2018年からソロ活動も開始し、2枚のアルバムをリリース。

10月から上演されているミュージカル「のだめカンタービレ」の音楽を担当。12月17日には、東京・COTTON CLUBでソロ公演「和田唱 SOLO -Covers-」を、12月31日には今年開催したTRICERATOPSの全国ツアー「RETURN OF THE GREAT SKELETON 2023」の追加公演を東京・品川インターシティホールで開催予定。

アグレッシブな活動に、今後も大きな注目を集めている。



<ゲスト> ※五十音順

**Anly**

1997年1月生まれ。沖縄本島からフェリーで約30分、北西に浮かぶ人口約4,000人、風光明媚な伊江島出身。英語詞、日本語詞、様々なジャンルの音を楽曲の随所に感じさせるミックス感覚、ループ・ペダルを駆使したソロ・ライブ、バンド編成ライブ、アコースティック・ギター弾き語りなど、イベントや会場にあわせパフォーマンス・スタイルを変え、日本国内、香港、台湾、ドイツ、アメリカ、カナダ、イギリス、スペインなど海外でもライブを行う、唯一無二の空気を感じさせる沖縄出身シンガーソングライター。

現在、日本国内ではアルバムリリースツアー、Anly "26ml" Tour 2023-2024を開催中。来年1月に東京 EX THEATER ROPPNGIでツアーファイナルを迎える。

INORAN (イノラン)

LUNA SEAのギタリストとして、1989年より活動を開始、1992年メジャー・デビュー。LUNA SEA独自のツイン・ギター・スタイルは、後年のギタリストに大きな影響を与え、代名詞ともなっているアルペジオ奏法を始めとする唯一無二のスタイルは、多方面から評価を受けている。

1997年に1stシングル「想」を発表しスタートさせたソロ・アーティストとしての活動は、25年を超えるキャリアとなり、これまでに計15枚のオリジナル・アルバムを発表。ロックからエレクトロミュージックまで、ジャンルにとらわれない柔軟な音楽性と唯一無二のセンスから生み出されるサウンドは、LUNA SEAファンにとどまらず幅広く評価を得ている。

2005年にRYUICHI (LUNA SEA)、H.Hayamaと共に結成しTourbillon (トゥールビヨン)、2012年にFEEDERのベーシストTAKA HIROSEらと結成した多国籍バンド Muddy Apesと、ソロ活動以外にも多岐に渡るプロジェクトで精力的に活動を展開している。

2010年、フェンダー社とのエンドースメント契約を締結し、これまでに多くのシグネチャーモデルを発売。

「テキーラマエストロ」の資格を持ち、2017年には「テキーラPR大使」にも任命されている。

**オカモトコウキ (OKAMOTO'S)**

1990年生まれ、東京都出身。中学校の同級生で結成された4人組ロックバンドOKAMOTO'Sのギター。

2010年CDデビュー。デビュー当時は年間平均100本を超えるライブを展開し、海外公演等も積極的に実施。アグレッシブなギタープレイとソングライティング力は評価が高く、関ジャニ∞、PUFFYをはじめ、多くのアーティストに楽曲を提供、またライブでのギターサポートも行なっている。

2019年10月には、初のソロアルバム「GIRL」を、2022年4月27日には、2ndソロアルバム「時のぬけがら」をリリースし、ソロとしても精力的に活動している。

OKAMOTO'Sとしては、2023年5月にアニメ「Dr.STONE」第3期エンディング・テーマ曲『Where Do We Go?』をリリース。11月10日より全国12か所にて「出張！オカモトク Acoustic/Talk Tour 2023-2024」を開催中。

ソロとしてもバンドとしても活躍の幅を広げ、その勢いは止まることを知らない。





収録風景プレイバック



BS11は、質の高い情報を提供することで、人々に感動を与え、幸せな社会づくりに貢献します。

【本BS11ニュースに関するお問い合わせ先】
日本BS放送株式会社 視聴者センター TEL：03-3518-1877